

26 週 私たちの義務が啓示される

質問 39. 神が人間に要求する義務は、何ですか。

答え I 神が人間に求めておられる義務は、その方の啓示なった御心に従順することです。

質問 40. 神が、人の従順のために、初めに啓示なさったのは、何ですか。

答え I 神が、人の従順のために、初めに啓示なさったのは、道徳法でした。

解説

神が、求める義務

神は創造主であり、主権者としてすべての人間に義務を求めておられます。それは、神が創造主であり、人生たちに有益を提供してくださる主人だからです（マラキ 1:6）。人間が神に従順しなければならない理由は、神が絶対主権者であり、法の制定者であるからです。また、もう一つの理由は、その方の栄光の卓越性のゆえです。神はご自身の聖と慈悲とを、ご自分の民を通して示そうとする目的を持っておられるから、彼らに必ず、要求なさる義務があります（詩 100:3、I ペテロ 1:15-16）。従って、神の民は、主が要求なさる義務を行うために、その義

務などを知らなければなりません（詩 119:33）。

私たちの義務について啓示なさった

神は世界の創造された時から、ご自身の永遠の力と神性を被造物に認めさせ（ロマ 1:20）摂理の中からご自身の御心を啓示なさるのですが、時々、私たちはその御心を全部は知ることはできません（詩 73 編）。従って神は、ご自分の御心を人間の言語で啓示なさったのですが、それが直ちに聖書です。

聖書は、神に対して人間が行うべき義務を語っています（ミカ 6:8）。聖書は、私たちを指導する唯一で、完全な規範です。それは、充分であり確かな啓示です。聖書の命令と禁止事項は最終的です。神のみことばは私たちが従順すべき義務を含んでいます。神はイスラエルに語られました（詩 147:19）。イスラエルは神の声を聞き、その方の戒めに従順すべきでした（申 27:10）。

従順すべきこと

私たちは神の御心に、必ず従順すべきです。神を恐れる中で、真理の中で神に仕えなければなりません（ヨシュア 24:14）。その上、神のすべての戒めを尊敬し、それらに従順すべきです（詩 119:6）。更に、神の戒めを喜び守らなければならない（ロマ 7:22）、持続性を持って従順すべきです（箴 23:17）。神の戒めは、人間のことばより重要なこととして、いつも優先に守るべきです（使徒 5:29）。それゆえ、神の御心を知るために労苦しなければなりません（エペソ 5:17）。神の御心に従順することが、すべての人間の義務だから、神のみことばが理解できるように聖霊の御業を求めることです（伝道書 12:3）。

道徳法

人間が従順するように啓示された法を「道徳法」と呼びますが、それは正しいこと、間違っていることと、聖いと言える性格のものとして、自然法とは区分できます（詩 73:13-17）。そして、イスラエルの国家のコードとして与えられた法とも区別されます（出 22:1-29）。勿論、道徳法は、儀式法とは区別されます。なぜなら、自然法は、自然の秩序によるもので、国家法は、ユダヤ人たちに一時的条件の中で与えられ、儀式法とは、救いを準備するものとして与えられたからです。しかし道徳法は、神の品性と関連されていることとして不変なものです（マタイ 5:18）。そして、道徳法は霊的であり、聖であり、義であり、善であります。道徳法は、一番先にアダムに与えられ、神との持続的な交際のために与えられました（創 1:26、2:7、3:8）。

道徳法によって、義と命を得ることはできない

道徳法は、すべての人間に有効です。勿論、異邦人にも自然の光として知らされているから、律法がなかったとしても、道徳法を犯せば、罪を犯したことになります（ロマ 2:14-15）。勿論、道徳法を完全に従順して、命を得られる人はいません。アダムが罪を犯した以降、どのような人生も、律法を完全に守れることはできなくなったからです。それで律法は、人間が罪人であることを教え、キリストに出て行くようにさせる機能をします（ロマ 3:20）。

信者にとっての道徳法

新生した信者には、道徳法が、キリストの法になります（I ペテロ 1:18）。信者にとって律法は、命の規範として有効で、道徳法は、神の聖さに似て行くようにさせる道具となります。道徳法に、神の義・善・聖が反映されているから（ロ

マ 7:12) 道徳法を守りながら、聖くなれるのです (ロマ 8:4)。

時々、道徳律廃棄論主義者が、ロマ 6 章 14 節を誤用して、信者はそれ以上律法を守らなくても、恵みによって生きて行けば良いのだと主張しますが、この教えは偽りです。彼らは、聖化が救いに含まれているという、聖書的教えを信じません (ヘブル 12:14)。信者は必ず、行いの原理によって道徳法を守らなければならない、聖霊に従って行うようにされば、必ず道徳法を守るようになっています (ロマ 8:4)。